王子五丁目団地
# 自治会会報

第55号・1986年5月30日
公団王子五丁目団地自治会
東京都北区王子5丁目2番
編集・自治会広報部
編集責任者・木下清茂
発行責任者・木元章喜
自治会連絡所（集会所No.1）
電話（913）6723
〔開設時間〕月～金　10時～16時

未入会のご家庭は
**自治会にご加入下さい**
自治会にまだ入会していないご家族のみなさん。ぜひ、自治会に入会してくださいますよう、お願いします。
自治会事務局またはお近くの役員までお申し込みください。

# みんなが期待する自治会
## 入居10年目の活動スタート

## 総会で活動方針決る
### 会長に木元氏を再選　34人の役員で運営

自治会は四月二十七日、集会所で第十回代議員総会を開き、六十年度活動報告、同会計報告、六十一年度活動方針案、同予算案など、八議案について熱心な質疑応答をおこない、全議案を満場一致で採択し、午後三時半に閉会しました。

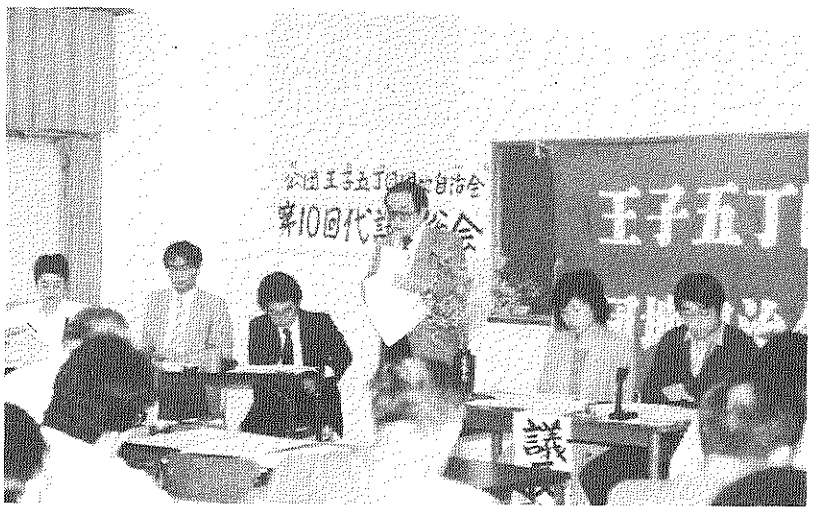
当日は六十三人の代議員、役員が出席し、住みよい団地づくりをめざした活発な活動をおこなっていくことを全員で確認。とくに居住者にとって重大な問題となっている「公団の縮小・民営化」については、居住者とともに全力で反対の運動をつづけていくことをきめました。またことしは、団地入居・自治会づくり十周年の年であるため、「十周年記念事業推進委員会」を発足させることを承認、楽しい企画をもりこんだ行事をめざして準備することになりました。

総会はさいごに重要な二つの特別決議（二次に）を採択、新役員を選出して六十一年度の活動のスタートをきりました。

新年度役員は三十四人。うち婦人が十四人を占めています。会長に木元章喜さん、副会長に井上紘一、吉田美恵子、鎌田信幸さん、事務局長に山本安夫さんがそれぞれ再任、財務部長には松原保夫さんが就任しました。

### 新年度役員が研修

自治会役員研修会が十日、十一日の二日間、栃木県那須でひらかれ、役員二十一人が参加しました。四月の総会で決定された活動方針にもとづいて、年間行事や活動の具体的な計画をきめました。



熱心に話しあった自治会第10回代議員総会（4月27日）

## 団地まつりは8月1、2、3日
### ことしは10回目―大いに盛り上げます

王子地域の〝名物〟となった王子五丁目団地自治会の団地まつり――第十回目を迎えることしは、八月一日（金）、二日（土）、三日（日）の三日間、盛大に開催します。

「子どもたちにふるさとを」との最初からの目標をしっかりふまえ、十回目にふさわしい団地まつりにしようと、自治会役員会は大はりきり。みなさんもこの日程はいまからあけておいてください。

六月二日に第一回実行委員会を開き、準備に入ります。

## 「修繕」に力を入れます
### 6月8日　住宅デーです

満十年たった私たちの団地―新しい、新しいと思っていたけれど、十年たつとやはりあちこちに傷みが出てきます。とくに住宅の室内にいろいろな不具合が出ていて、自治会への相談や問い合わせもふえています。

自治会はことしから、住宅環境部を中心に「修繕」のとりくみにいちだんと力を入れます。

その〝第一弾〟として、別項のように六月八日（日）に、東京土建労組北支部の協力を得て「住宅デー」を催します。

どうぞご利用ください。

**住宅デー**
6月8日（日）　午前10時～午後3時
―集会所まえで―
★住まいのなんでも相談（無料）
修繕の相談―実際に見て、すぐ直せるものは直します（有料）。
★包丁とぎ、まないた削り
包丁とぎ1本150円、まないた1枚300円
団地自治会・東京土建北支部共催

## 地下鉄工事の作業事務所
### 団地内に

地下鉄七号線は、昭和六十五年度の部分開通（岩淵―駒込間）をめざした第一期工事がはじまっています。それにともない昨年十二月に閉鎖したレストランのあとに「団地前駅」工区を担当する三つの建設業者の作業事務所が仮設されます。（六十三年秋まで使用予定）

自治会では工事にともなう騒音の軽減や安全対策などを営団や業者にくりかえし申し入れていますが、居住者のみなさんからの要望や苦情などは自治会事務所までおよせください。

## 「まもれ公団住宅」の国民署名集め
## ご協力に感謝します

自治会が居住者のみなさんにお願いしました、住都公団の「縮小・民営化」に反対する「国民署名」活動にたくさんの方の協力があり、合計で二千五百七十五人分の署名がよせられました（五月二十四日現在）。

こんどの「国民署名」は全国公団自治協が、団地居住者に「職場や親類の人たちに署名をお願いしてください」と呼びかけ、各団地自治会と居住者がこれに熱心に取り組みました。

私たちの王子五丁目団地でも多くのみなさんが、各戸に配られた署名用紙を通勤や外出のとき持ち歩いて、十人分の署名をいただいてきてくれました。

自治会役員会はみなさんの努力に感謝しています。

集めた署名は全国公団自治協を通して行革審（臨時行政改革推進審議会）に提出しました。

### 民営化はやめさせた、しかし…

行革審は昨年来、私たちの団地の大家さんの住宅・都市整備公団を「縮小・民営化」する方向を検討してきました。

これに対して、全国の団地自治会は「安心してつづけられる団地」「まもれ公団住宅、ふやせ公共住宅」を要求する署名運動を行い、公団自治協だけでも七十五万人以上の「国民署名」を集め、行革審に提出、交渉してきました。

こうした運動によって、公団の民営化（民間会社にすること）はやめさせることができました。しかし行革審は公団の業務地域を制限し、住宅建設を大幅に縮小して「建替え・再開発公団」にすること、都心部の賃貸住宅を廃止してオフィスビルなどにすることなど、公団居住者に悪い影響を及ぼす答申を政府に出そうとしています（くわしくは、この会報と同時配布の東京23区公団自治協新聞をごらんください）。

## 一九八六年度（第十期）自治会役員名簿

| 役職 | 氏名 | 住所 |
|---|---|---|
| 会長 | 木元　章喜 | 六―一二〇八 |
| 副会長 | 井上　紘一 | 六―九五六 |
| 〃 | 吉田美恵子 | 六―三〇四 |
| 〃 | 鎌田　信幸 | 五―五〇七 |
| 事務局長 | 山本　安夫 | 二―一一一〇 |
| 財務部長 | 松原　保夫 | 六―四一〇 |
| 事務局次長 | 佐藤　良一 | 三―五一二 |
| 財務部次長 | 滝沢　勝 | 六―三五一 |
| 広報部長 | 木下　清茂 | 六―五〇三 |
| 組織部長 | 石渡　進 | 六―一一三五 |
| 文化・体育部長 | 中村　伸一 | 五―九一一 |
| 児童部長 | 高久ますみ | 二―一〇二四 |
| 住宅環境部長 | 谷嶋　俊雄 | 五―二一二 |
| 福祉厚生部長 | 北原志ず子 | 六―六五一 |
| 防災委員長 | 丸本　昭典 | 一―三一九 |
| 家賃問題委員長 | 勝又　章 | 五―八一五 |
| 号棟・フロア委員長 | 宗形　寿代 | 二―一一四六 |
| 地域教育委員長 | 木元　章喜 | （兼任） |
| 役員 | 片岡九一郎 | 一―九一四 |
| 〃 | 榊原　晴美 | 一―七一八 |
| 〃 | 川口ツヨ子 | 二―二四三 |
| 〃 | 杉浦　徳子 | 二―三二三 |
| 〃 | 本多潤一郎 | 二―九三七 |
| 〃 | 石下　君代 | 二―一二三五 |
| 〃 | 田代　幸子 | 二―一三三二 |
| 〃 | 星野　芳久 | 三―四〇五 |
| 〃 | 狩野　強 | 三―四〇六 |
| 〃 | 福田　光子 | 四―六〇一 |
| 〃 | 滝田　潤一 | 四―四一三 |
| 〃 | 志田　英夫 | 六―四一四 |
| 〃 | 諸田きみえ | 六―六〇一 |
| 〃 | 神林千代香 | 六―六〇九 |
| 〃 | 江沢　幸子 | 六―七二六 |
| 〃 | 宮井　勝蔵 | 六―一二〇一 |
| 〃 | 横沢　孝子 | 六―一四一九 |
| 会計監査委員 | 岡野　金三 | 三―二〇三 |
| 〃 | 吉岡　恒雄 | 六―一二三六 |

# 住宅・都市整備公団の縮小・民営化に反対し、家賃引き下げをかさねて求める決議

臨時行政改革推進審議会（行革審）は、住宅・都市整備公団の業務縮小や、「民間活力導入」といいながら公団を民営化することについて審議しています。

行革審は、公団にとっていちばん大切な「住宅」や「土地」を国民に供給する仕事をほとんどやめさせて、古い団地の建て替え中心の仕事をやらせるため、住都公団を「建て替え、再開発公団」にしようとしています。また、東京都内などの公団賃貸住宅を民間会社に売って、住宅以外の店舗などにすることをもくろんでいます。

さらに、公団の人員や機構を縮小しようとしています。

こうしたことが実行されたら、公団住宅に住んでいる私たちにとってもちろんのこと、劣悪な住宅事情のなかで住まいに困っている多くの国民にたいへん悪い影響をもたらします。

家賃の大幅なくり返し値上げ、団地の管理サービスや住環境の悪化、「建て替え・立体化」による居住者の追い出しなどの事態が起こります。また、国の公共住宅政策が大きく後退し、私たち国民の暮らしの基盤である住宅が、財界や住宅産業界の金もうけのくいものにされてしまいます。

私たち王子五丁目団地居住者、自治会が切実に要求している高い家賃の引き下げも実現がむずかしくなり、いまの家賃で当然だとされ、さらにいっそうの値上げがおしつけられてくるようになってしまいます。

私たちは、住都公団の「縮小・民営化」につよく反対し、公団が勤労者に良質で安い公団住宅を供給する役割を積極的に果たすことを求めます。

私たちは、王子五丁目団地など高家賃団地の家賃を引き下げて、安心して住みつづけられる公団住宅にすることをつよく求めます。

私たちは、全国の公団住宅居住者、自治会や公団に働いている人びとと一緒に、引き続き「縮小・民営化」反対の運動にとりくみ、要求実現をめざします。

一九八六年四月二十七日
公団王子五丁目団地自治会
第十回総会

# 「北区平和都市宣言」を歓迎し、核兵器の廃絶、日本と世界の平和を願う決議

北区はことし三月十五日、北区議会の満場一致の決議により「北区平和都市宣言」を宣言しました。私たちは北区民としてこの宣言を心から歓迎します。

私たち王子五丁目団地自治会も、昨年四月の第九回自治会総会で、いま日本と世界の平和にとってもっとも脅威となっている核兵器の全面禁止と完全廃絶を求めて、平和を願うことを決議しました。

王子五丁目団地自治会は結成以来、「子どもたちがふるさとよべる団地づくり」を合言葉の一つにかかげて、活動をすすめてきました。そして、みんなが、未来をになう子どもたちのために、日本と世界の平和を願ってきました。

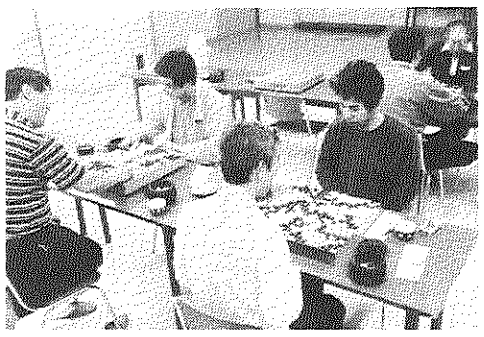
このたび北区の「北区平和都市宣言」は私たちの願いにまったく合致するものです。北区および北区議会が、今「宣言」の精神をあらゆるかたちでつらぬき、実効ある施策、措置やとりくみをすすめられるよう望みます。

私たちは、昨年の第九回総会決議「核兵器の全面禁止と廃絶を求めます――王子五丁目団地居住者からの訴え」にこめた気持ちをいっそう大切にし、平和のために北区民として力をつくすものです。

一九八六年四月二十七日
公団王子五丁目団地自治会
第十回総会
北区長　北本　正雄殿
北区議会議長　永井　四郎殿

## 桜田小10周年行事にご協力を

ことし創立10周年を迎える桜田小学校では、さまざま記念行事を企画。掲示板に張り出されてある「桜田音頭」（仮名称）の募集もその一つです。山口和治校長は「一つひとつの行事が、永く心どもたちの心にのこるものを――」と、応募をよびかけています。十周年記念行事成功のため、多くの居住者の積極的な協力が期待されます。



対局中の囲碁サークル員。前方右端が吉岡世話人

サークル自慢

## 囲碁サークル

# 毎週土曜、日曜になごやか対局で棋力向上

「パチリ」「ピシッ」、毎週土曜日と日曜日の午後、団地集会所から心地よいひびきが……。王五団地囲碁サークルのみなさんが対局中です。

サークルは、結成されて七年。

「お金もかけないで楽しく棋力を競い合う、あそびとしては最高ですよ」と、世話人の吉岡恒雄さん(六こ)が自慢の弁。サークルの発起人で初代世話人だった亡き豊永章さんの遺志をついで、サークル員はいまも、なごやかに基盤を囲んでいます。

サークル員は五段六人、三段三人、二段一人、初段三人、各級クラスと、ざっと二十人。頼もしい紅一点の会員もいます。

土、日の二日間、会員はいやな雑音を排除して、基盤をにらんで白と黒の碁石一つに心を集中します。ときたまさわがしい子どもさんの観客もありますが、物ともしません。

春と秋、年に二回大会を開いて一位～三位には賞品を贈呈。

「棋力の差を小さくする点数制をとりいれて、対局をもっと楽しくします」と吉岡さん。

サークルには十一条からなるりっぱな規約があります。これも棋力向上、相互親睦をめざしたもの。公団自治協主催の関東団地本因坊戦への進出、できることなら本国坊タイトル獲得実現をひそかにねらっている人もあるのですが――。実力ある方はふるってご入会を。会費は月千円。吉岡世話人（六―一二三六、九二二―二三三九）まで。

## 王五団地おもしろスケッチ

「それぇー」「エーィ」、めんこあそびに熱中する元気な子どもたち（6号棟で）

絵・藤田　勝治

（藤田さんは、毎週土曜日に団地集会所で開かれている「子ども絵画教室」で絵や版画などを指導している画家です）

# 桜美会第7回総会開く

余興もはずんで元気な桜美会総会

団地に住むおとしよりの楽しい会、「桜美会」の第七回総会が四月二十日、集会所で開かれました。

総会は、北原志す子副会長の開会あいさつ、そして司会ですすめられました。第六年次のこの一年間の活動報告、会計決算、そして第七年次の活動方針、予算、新しい役員選出などの総会議案は、なごやかなふんいき囲気のなか、参加者の「異議ありませーん」の声で、たいへんスピーディーに承認され終了しました。

総会のあと恒例の懇親会が開かれ、山本やえ子会長のあいさつにつづいて、来賓として自治会の木元章喜会長が、日ごろの自治会への献身的な協力にたいしてお礼をのべるとともに、桜美会のますますの発展を願うとあいさつしました。

また懇親会では、日ごろ多忙であまり顔を合わせない人同士、あるいは団地を引っ越した会員たちも参加して話がはずみ、なごやかな一日を過ごしました。

桜美会の活動は、団地内のおとしより同士の交流だけでなく、北区内の老人会とも積極的に交流を深めています。

さらにゲートボール、旅行会など、おとしよりパワーをフル回転させ、活動しています。

## 自治会の動き

〔4月〕
6日　第9回役員会
〃　会計監査
7日　桜田小学校入学式表敬
8日　桜田中学校入学式表敬
〃　青少協推進委員会
10日　23区自治協第5回北ブロック会議（運根団地）
13日　第10回役員会
〃　総会準備小委員会
14日　23区自治幹事会
14～15日　総会議案書（会報54号）編集
17日　総会議案書（会報54号）出張校正
18日　選挙管理委員会
19日　総会議案書会員世帯配布
20日　選挙管理委員会
〃　桜美会総会出席
23～25日　総会準備
25日　23区自治協広報部会
26日　選挙管理委員会
27日　新役員打ち合わせ会
27日　第10回代議員定期総会
〃　第1回役員会
29日　事務局会議
30日　全国自治協在京幹事会

〔5月〕
2日　住・都公団「縮小・民営化」反対国民署名パート2開始、速報、全戸配布
〃　23区自治協幹事会
6日　青少協推進委員会
9日　23区自治協幹事会
10～11日　第10期自治会役員研修会
10日　第2回役員会
11日　全国自治協幹事会
13日　防火協会定期総会
〃　23区自治協広報部会
14日　全労済説明会（豊島勤福会館）
15日　23区自治協第6回北ブロック会議（錦団地）
17日　事務局会議
19日　地下鉄7号線神谷橋（仮称）工事説明会（集会所）
21日　「まもれ公団住宅・ふやせ公共住宅」団地自治会代表者緊急国会集会（代表4名参加）。
〃　王子連合町会定期総会
〃　青少協運営委員会
23日　23区自治協北ブロックと公団東京北営業所と懇談会
25～26日　会報55号編集
27～28日　出張校正

### 青少協の「歩こう会」開かる

北区青少年王子地区委員会主催の「歩こう会」が二十五日、埼玉県の鐘撞堂山（三三〇㍍）～円良田湖、約八㌔のコースで開かれ、大人子供百六十人が参加。みんなは緑と新鮮な空気を満喫しました。自治会からは吉田美恵子副会長が参加しました。

## 青物横丁

ラッキョウを漬ける季節。好ききらいはあっても、都会でも、地方でも多くの人に親しまれているのがラッキョウ漬け。忘れられない〝ふるさとの味〟の一つでしょう。

歯切れのよいラッキョウ漬けを味わいたいなら、生ラッキョウを自分で漬け込むのがいちばん。

生ラッキョウが出回る時期は五月中旬から六月はじめまで。青物店に顔を出したと思ったら、あっという間に消えてしまいます。この短いあいだにドロつきの生ラッキョウを買い求め、手回しのよい処理が肝心。

ラッキョウの主な産地は中国地方の鳥取県、九州の宮崎県、鹿児島県など、どちらかといえば畑作地帯。鳥取産は比較的に良質とか。求めるとき一声「どこ産？」と聞くのも勉強の一つ。

ドロつきのものは、皮をむいて中の白いのが新鮮。取穂後、日のたったものは茶色っぽくて、元気がない。洗いラッキョウを選ぶときは、粒のプヨプヨしたものはさけましょう。粒の大きさはお好みしだい。

ラッキョウ漬けの種類は塩漬け、甘酢漬け、みそ漬け、しょう油漬け、けたばし漬けなどさまざま。漬け方は御年配の方や、桜美会のみなさんの知恵を借りると失敗が少ないでしょう。

（カット・勝又あきら）